

労働力調査（基本集計）2025年（令和7年）7～9月期平均
結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6849万人と、前年同期に比べ41万人の増加
- ・ 完全失業者数は178万人と、前年同期に比べ1万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は2.5%と、前年同期に比べ0.1ポイントの低下

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北関東・甲信、東海、近畿、中国及び沖縄は増加、東北、北陸、四国及び九州は減少
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、東北、北関東・甲信、四国、九州及び沖縄は減少
南関東及び近畿は同数、北海道、北陸、東海及び中国は増加

- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	3.1% (0.5ポイント上昇)	近 畿	2.8% (前年同期と同率)
東 北	2.7% (0.3ポイント低下)	中 国	2.6% (0.5ポイント上昇)
南関東	2.5% (0.1 ")	四 国	2.4% (0.2ポイント低下)
北関東・甲信	2.4% (0.3 ")	九 州	2.5% (0.4 ")
北 陸	2.1% (0.3ポイント上昇)	沖 縄	3.2% (0.1 ")
東 海	2.2% (0.3 ")		

図 1 地域別完全失業率

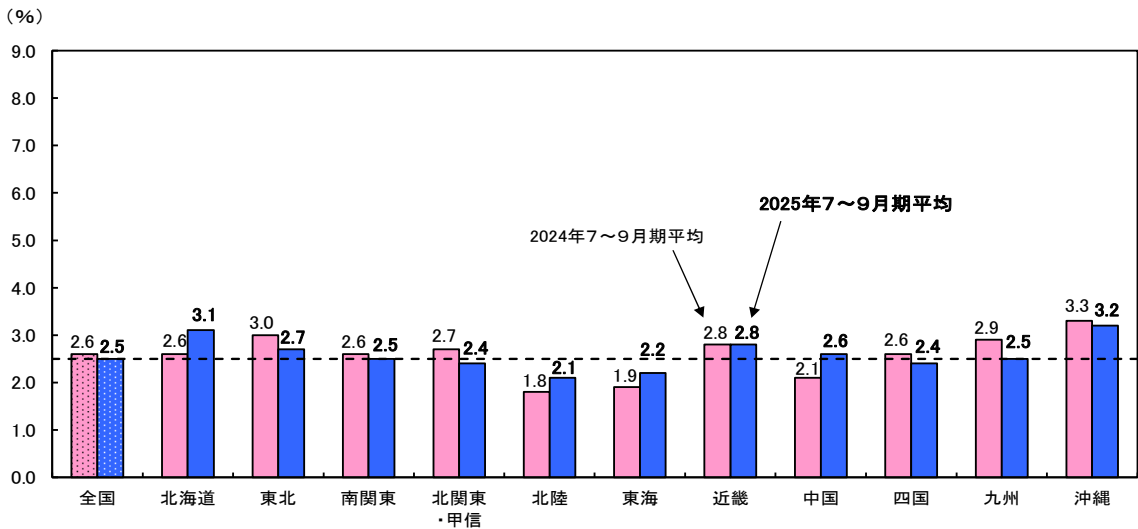


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

